

第75回全日本弓道遠的選手権大会

選手必携

参加選手は、本必携を熟読の上、大会に参加してください。

公益財団法人 全日本弓道連盟



スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。

<http://www.naash.go.jp/sinko/>

独立行政法人日本スポーツ振興センター

目次

1. 実施要項について……………< 2・3 >
2. 弓具・服装について……………< 4 >
3. 大会日程について……………< 4 >
4. 参加選手について……………< 5 >
5. 選手受付について……………< 5 >
6. 式典等について……………< 5 >
7. 競技運行について……………< 5・6 >
8. 帯同者について……………< 6 >
9. 会場について……………< 6 >
10. 予選結果の配布について……………< 6 >
11. その他……………< 6 >
12. 式典図……………< 7 >
13. 会場図……………< 8 >
14. 参加選手一覧・予選立順一覧……………< 9～12 >
15. アンチ・ドーピング研修について……………< 13・14 >

1. 実施要項について

第75回全日本弓道遠的選手権大会 実施要項

1. 目的 本連盟における最高峰の遠的競技会と位置付け、弓道技能の向上を目指すとともに心技体になつた射手の育成を図ることを目的とする。
2. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟
3. 後援 スポーツ庁・公益財団法人日本武道館・栃木県・公益財団法人栃木県スポーツ協会
4. 主管 栃木県弓道連盟
5. 期日 令和6年10月25日(金)～27日(日)
6. 会場 ユウケイ武道館
〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 栃木県総合運動公園
7. 競技種目 遠的競技
8. 競技種類 個人競技
9. 競技種別 男子の部・女子の部
10. 競技内容 的中制(立射・直径79cm霞的)
11. 競技日程
10月25日 9:00 開館・選手受付(14:00まで)
9:30 公式練習(14:30まで)
15:30 開会式・矢渡
26日 9:00 予選
27日 9:00 決勝
決勝終了後 閉会式
※公式練習の時間等については変更の場合もある。
詳細な日程については選手必携にて案内する。
12. 競技方法 (1) 予選
①各自6射(1回目一手2射、2回目:二手4射)行い、的中制により上位24名を決勝進出者とする。
②決勝進出最下位の選手が複数の場合は、遠近競射により決定する。
(2) 決勝
①各自10射(一手5回)行い、的中制により順位を決定する。
②最上位者が複数の場合、優勝者決定迄射詰にて行う。
③優勝以外の順位決定は、遠近競射にて行う。
13. 表彰 (1) 優勝者に本連盟よりカップ(持ち回り)、賞状及びメダルを授与する。
(2) 2位・3位に本連盟より賞状及びメダルを4位・5位に本連盟より賞状を授与する。
(3) 優勝者に公益財団法人日本武道館よりカップ及び賞状を授与する。
14. 参加資格 (1) 日本国籍を有し、地連(都道府県弓道連盟)に所属している、
以下いずれかに該当する五段以上の有段者又は称号者の男女各95名。
①前年度男女優勝者。
②地連から選出された男女各2名。
15. 適用規則 公益財団法人全日本弓道連盟「弓道競技規則」ならびに本実施要項による。

16. 参加申込 (1) 方法：参加者は所定の参加申込書に必要事項を入力後、印刷し、参加料を添えて、所属地連へ申請すること。
 自筆の場合は、必要事項を楷書で判りやすく明確に記入すること。
 地連は申請者の資格等確認の上、締切日までに申込書を下記宛に送付し、参加料を本連盟の指定口座へ締切日までに振り込むこと。
- (2) 注意点：参加者は申込に際し、所属地連の締切日に十分注意すること。
 個人会員から本連盟に直接申し込みをすることはできない。
 必ず地連が取り纏めて行うこと。
- (3) 申込先：〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE
 公益財団法人全日本弓道連盟 全日本弓道遠的選手権大会係 宛
 TEL：03-6447-2980

17. 参加料 1名：15,000円

18. 申込締切 令和6年9月20日(金)

19. 宿泊・弁当 各自手配のこと

20. 注意事項 (1) 大会参加にあたり、各地連経由で配布の「選手必携」を確認すること。
 (2) 弓は竹弓とする。矢は新素材シャフトでもよい。
 (3) 弓具、服装について第3控で点検を行う。違反箇所が修正されなければ失権とする。
 (4) 開会式には原則として全員参加すること。
 (5) 会場へは、公共の交通機関を利用すること。
 (6) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入するが、参加者各位においてもスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
 (7) 参加者は健康保険証を持参のこと。

21. 映像の取り扱いについて

個人が撮影した画像・動画などのインターネット配信等については、撮影者において、被写体となる方の同意を得るなどして、肖像権侵害等の問題を生じないように、十分に配慮すること。
 権利侵害の可能性や疑問が残る場合には、他者の権利を尊重して、撮影・配信等を中止すること。

22. その他

申込書の提出により、以後の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。
 ただし、下記(2)の月刊『弓道』・ホームページ・X(旧Twitter)への掲載に関しては、本人より不同意の申し出があった場合は、公開を停止する。

- (1) 大会プログラムならびに関係書類への記載(氏名、所属地連、称号、段位)
 (2) 大会結果報告として、地連会長宛文書及び月刊『弓道』・ホームページ・X(旧Twitter)への掲載(氏名、所属地連、称号、段位、写真、動画)
 (3) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。
 関係各法例を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。



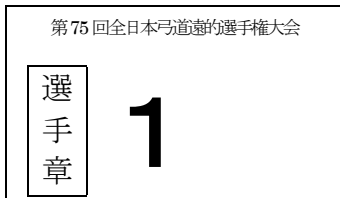
スポーツ振興基金助成事業

この大会はスポーツ振興基金の助成を受けて開催されています。
<http://www.naash.go.jp/sinko/> 独立行政法人日本スポーツ振興センター

2. 弓具・服装について

弓具、服装について第3控で点検を行う。違反箇所が改善されなければ失権とする。

- ①弓は、竹弓とする。矢摺籐の長さは、籐頭より6cm以上とする。
- ②矢の籐の材質は、新素材でもよい。羽丈（羽根の長さ）は、9cm～15cmとする。
- ③弾は、三つ弾、四つ弾あるいは諸弾のいずれかを使用すること。控、帽子および弦枕があること。
- ④服装は、競技、式典とも弓道衣[白筒袖、黒袴および白足袋]とし、ゼッケンおよび選手章（受付時に配布）を付けること。



3. 大会日程について

日・曜日	種別	予定開始時刻	内容			
25日 (金)		9:00	開館・選手受付（14:00まで）			
	男女	9:30～14:30	公式練習			
		14:30～	審判会議			
		15:30～	開会式・矢渡			
26日 (土)		8:00	開館			
	女子	8:45	予選1回目招集開始			
	女子	9:00～10:20	予選 各自2射 一手1回	1回目	16立	1～91
	男子	10:35～12:00			16立	1～95
	—	昼食休憩				
	女子	12:30	予選2回目招集開始			
	女子	12:45～13:50	予選 各自4射 四つ矢1回	2回目	8立	1～48
		14:00～15:00			8立	49～91
	男子	15:10～16:10			8立	1～48
		16:20～17:20			8立	49～95
	女子	男子予選2回目終了後		決勝進出の為の遠近競射		
	男子	女子遠近競射終了後		決勝進出の為の遠近競射		
—	同中競射終了後		決勝進出者招集			
27日 (日)		8:00	開館			
	女子	8:45	女子決勝招集開始			
	女子	9:00～10:00	決勝 各自10射 一手5回	1回目	4立	1～24
				2回目	4立	1～24
				3回目	4立	1～24
	小休止					
	4回目	4立		1～24		
	女子	10:10～11:10	5回目	4立	1～24	
	女子		決勝 射詰競射・遠近競射			
	男子	11:20～12:20	決勝 各自10射 一手5回	1回目	4立	1～24
				2回目	4立	1～24
				3回目	4立	1～24
	小休止					
	4回目	4立		1～24		
男子	12:30～13:30	5回目	4立	1～24		
男子		決勝 射詰競射・遠近競射				
—	14:10～		閉会式			

※進行により時間の変更が生じる場合がある。各自進行状況を確認の上、係員の指示に従うこと。

4. 参加選手について

- (1) 出場人数 男子 95 名・女子 91 名 (いずれも各地連代表ならびに前年度優勝者)
- (2) 参加選手一覧、立順一覧は本必携 p 9～12 のとおり。

5. 選手受付について

- (1) 日 時 令和 6 年 10 月 25 日 (金) 9:00 ～ 14:00
- (2) 場 所 ユウケイ武道館エントランス
- (3) 配付物 ゼッケン・大会プログラム・選手章等
- (4) 前年度優勝者は優勝杯を受付時に返還すること。事前に宅急便等での送付を希望する者は予め地連を通じて本連盟に申し出ること。送付場所・時期を指定する場合がある。
- (5) 本大会において、矢羽の使用に関する準則に該当する矢羽を使用する場合は、矢羽の適正入手証明書 (トレーサビリティ証明書) の別途提示をすること。

6. 式典について

(1) 式次第

開会式	閉会式
<ol style="list-style-type: none">1. 開式通告2. 開会宣言3. 国家斉唱4. 優勝杯返還 同 レプリカ授与5. 大会会長挨拶6. 来賓祝辞7. 競技上の注意8. 選手宣誓9. 閉式通告	<ol style="list-style-type: none">1. 開式通告2. 成績発表3. 表彰4. 大会会長挨拶5. 国旗・全日本弓道連盟旗儀礼6. 閉会宣言7. 閉式通告

※開会式はユウケイ武道館第2道場にて行います。(ブロック別に整列) p8 式典図参照

開始 15 分前 (15 : 15) 迄に第 2 道場に集合してください。

※決勝進出者は、閉会式に出席してください。

- (2) 開会式における選手宣誓は、選手を代表して地元栃木県代表 増田訓彦・深谷美砂子 両選手にお願いします。

7. 競技運行について

- (1) 射距離は、60m とする。
- (2) 1 射場 1 つの的とし立射で行う。
- (3) 1 射場での行射は、3 名以内とする。
- (4) 本座から射位までの距離は、1.1m (2 歩) とする。
- (5) 射位における立位置の間隔は、1.6m とする
- (6) 予選、決勝ともに 2 射場に分割して行う。

- (7) 的は、直径 79cm の震的とする。遠近競射の的は、直径 100cm の震的とする。
- (8) 予選、決勝ともに「競技における行射の要領」で行うこと。
- (9) 入場後、「控」で待ち、最後の弦音で「本座」に進む。
進行委員の「始め」の号令で、揖をして射位に進み行射する。
- (10) 欠席の場合は、詰めずに空席とする。

8. 帯同者について

- (1) 本連盟で承認したトレーナー等の帯同者を選手 1 名につき 1 名許可する。帯同者は期間中、受付で配布する帯同者 ID を常に着用し、大会終了後、必ず返却すること。
- (2) 帯同者の申請は 10 月 15 日（火）までに都道府県弓道連盟を經由し、全日本弓道連盟事務局へ申請すること。
- (3) 帯同者は更衣室への入室を禁止する。選手への処置は選手控室でのみ許可する。
選手控室はスペースが限られているため、最小限のスペースにて処置を行うこと。
処置以外の時間は館外へ退館していること。帯同者は第 3 控以降には入場できない。

9. 会場について

- (1) 館内には当日の出場選手、帯同者及び役員等関係者以外の立ち入りを禁止する。
応援者等には館外から出入りする観覧スペースを設ける。(出入り自由・観覧無料)
- (2) セキュリティ確保の為、入館時、選手は選手章を、帯同者は帯同者 ID を提示すること。
選手章又は帯同者 ID が確認できない場合は入館することはできない。
- (3) 大会期間中、第 1 道場にて巻藁を開放します。
- (4) 予め駐車券（弓道関係者車両証）が割り振られた選手については、必ず駐車券をダッシュボード等の見えやすい場所に置き、専用利用となっている北・第 3 駐車場に駐車すること。
その他の選手・応援者等については、相当な混雑により一般駐車場の利用が困難となることが予想されることから、公共の交通機関やタクシー等の利用をすすめる。
- (5) 第 1 道場（選手控室）での飲食禁止。昼食は第 1 会議室でとること。
- (6) 弓具及び貴重品等は各自で管理すること。会場内での物品の紛失については、一切責任をもたない。届けられた落とし物については大会本部で保管する。
- (7) ゴミは各自で纏め必ず持ち帰ること。
- (8) 全館禁煙とする。

10. 選手への予選結果等の発表について

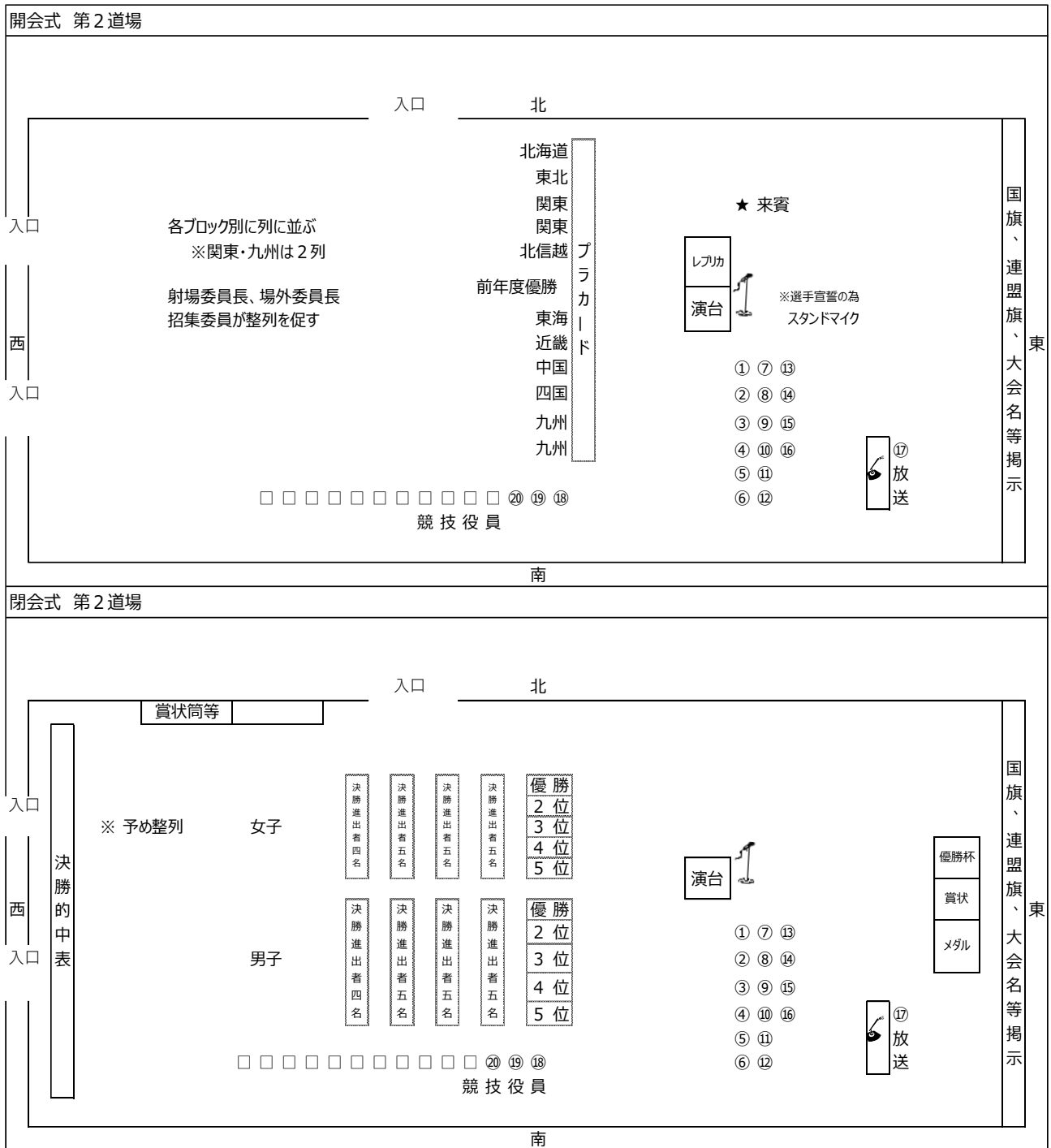
今大会の結果については、紙での配布は行いません。詳細は当日受付にて配布する資料にてご案内します。

11. その他

(1) 安全対策について

- ① 安全管理には万全を期すが、大会実施中に万一事故が発生した場合は、応急手当を施し、更に病院等で診療を受けた場合、その初診料は主催者が負担する。
- ② 医療機関に健康保険証を提示しないで受診した場合、医療費の全額が受診者の負担になるので、必ず健康保険証を持参すること。
- ③ 大会開催中（大会会場への往復途上は含まれない）、会場内における万一の事故に備え、本連盟の負担で選手・役員を対象として傷害保険に一括加入する。

12. 式典図

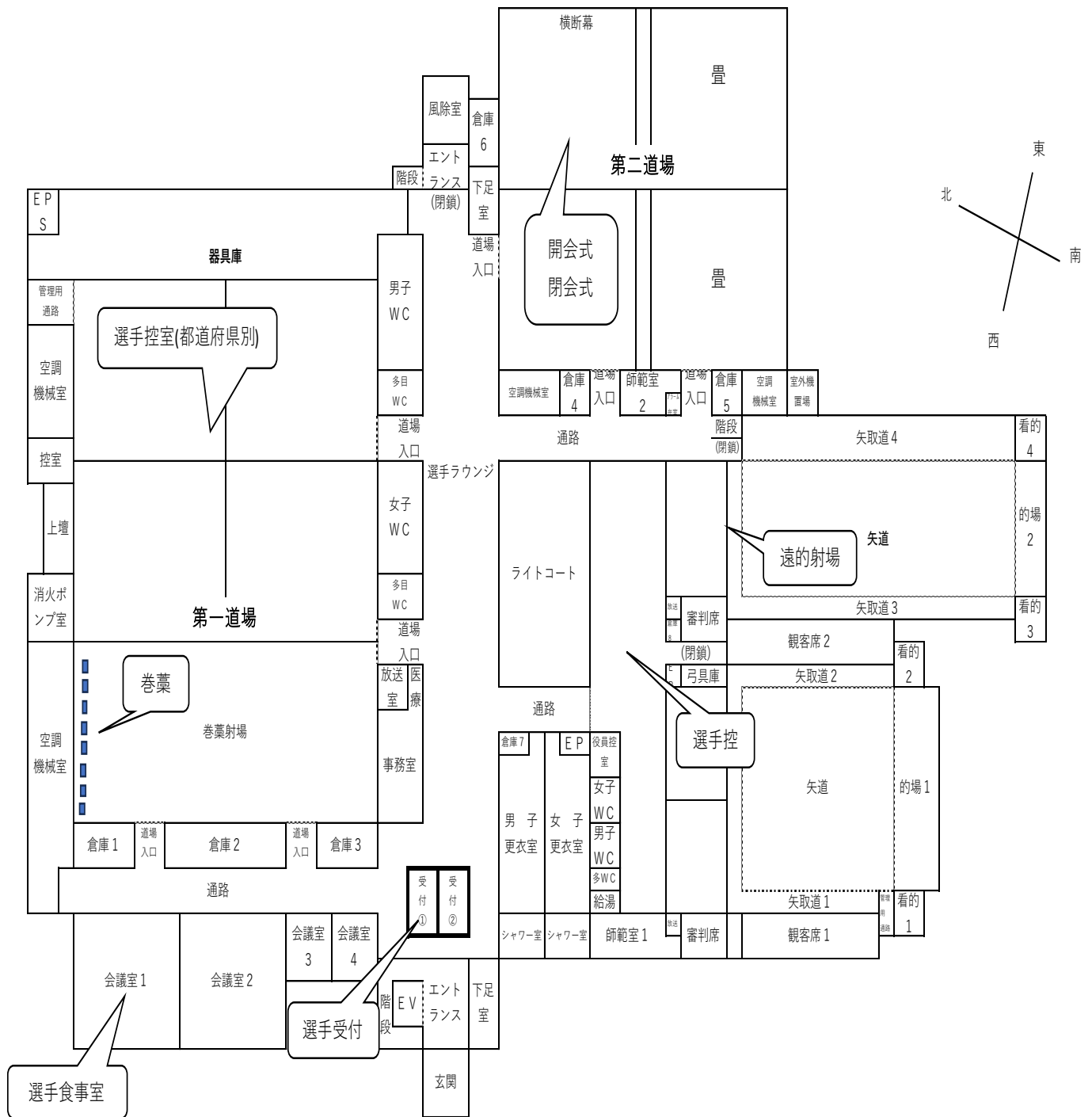


13. 会場案内

ユウケイ武道館

〒321-0152 栃木県宇都宮市西川田4-1-1 栃木県総合運動公園

TEL: 028-615-0581



14. 参加選手一覧・予選立順一覧

女子の部参加選手一覧

所属	予選立順	氏名	出場回数	称号段位	所属	予選立順	氏名	出場回数	称号段位
北海道	83	中澤 美登利	9	錬士 六段	滋賀	34	森岡 栄子	初	錬士 六段
	81	岩浪 梓	5	錬士 六段		13	西宗 美里	初	五段
青森	71	山端 江理子	9	教士 六段	京都	30	小牧 佳世	10	教士 七段
	88	鈴木 真奈美	初	五段		76	山口 尚子	8	錬士 六段
岩手	87	柏木 百佳子	2	錬士 六段	大阪	84	中塚 美穂	4	錬士 六段
	55	山地 菜央	2	錬士 五段		70	小村 舞衣	初	五段
宮城	27	古賀 葉子	14	教士 七段	兵庫	60	和田 亜紀子	5	教士 六段
	12	鈴木 明子	5	五段		3	柿崎 瑞穂	初	五段
秋田	8	石井 めぐみ	3	錬士 五段	奈良	36	白井 礼子	7	教士 六段
	67	佐藤 靖香	3	錬士 五段		73	松澤 和実	初	錬士 六段
山形	24	山本 京子	4	五段	和歌山	82	川村 香	8	教士 七段
	45	福定 葉子	3	五段		鳥取	69	小原 綾佳	2
福島	72	長谷川 静香	初	錬士 五段	14		清水 明美	8	五段
	51	諏訪間 智美	2	五段	岡山	25	安藤 真理	2	錬士 五段
茨城	91	上馬 英子	4	錬士 五段		37	西中 麗奈	初	五段
	16	大森 絵鈴	2	五段	広島	68	片山 真由子	2	錬士 六段
栃木	26	深谷 美砂子	4	教士 六段		52	鐘尾 恵美子	2	錬士 六段
	58	羽田 聖子	初	錬士 五段	山口	46	立野 知己	17	教士 七段
群馬	32	勅使川原 幸子	9	教士 七段		41	兼石 幸	6	五段
	31	赤石 知代	5	五段	香川	42	高尾 数美	初	錬士 五段
埼玉	28	鈴木 多恵子	6	教士 六段		80	木田 紅	3	五段
	75	吉澤 郷実	9	教士 六段	徳島	2	増田 恭子	13	錬士 六段
千葉	11	白井 洋子	10	教士 七段		44	山本 和佳奈	初	五段
	59	内山 知美	初	五段	高知	38	下元 陽子	5	錬士 五段
東京	33	大丸 久美子	3	錬士 五段		15	西山 加代子	初	五段
	29	佐藤 由紀子	初	錬士 五段	愛媛	22	小笠原 恵子	初	錬士 五段
神奈川	79	小林 正子	5	教士 六段		23	原田 和	2	五段
	10	宇都 未央	初	五段	福岡	17	春田 奈津美	3	錬士 六段
山梨	39	根津 里美	5	錬士 六段		50	勇川 優子	初	五段
	7	大野 陽子	2	五段	佐賀	4	谷口 亜紀子	初	五段
新潟	48	小林 ひとみ	17	教士 六段		6	井手 恵子	初	五段
	43	阿部 雪妃	初	錬士 五段	長崎	56	岡野 明子	7	錬士 六段
長野	40	藤澤 敏恵	5	五段		64	白壁 佐知子	2	五段
	20	丸山 淳子	初	五段	熊本	89	志方 慧美	2	錬士 六段
富山	77	村中 順子	2	五段		18	吉田 真紀子	2	五段
	石川	66	越能 公子	11	教士 七段	大分	78	梅木 忍	2
63		中村 裕美	13	錬士 六段	57		後藤 絵莉子	3	五段
福井	54	月輪 由紀子	2	教士 七段	62	水本 藍	初	五段	
	5	今立 由美	6	錬士 六段	宮崎	53	野中 梢	8	教士 六段
静岡	74	鈴木 万知与	初	教士 六段		90	野村 桃子	2	錬士 六段
	9	村松 歩	5	錬士 五段	鹿児島	61	田中 美央	6	教士 六段
愛知	86	白金 晶子	2	錬士 六段		35	谷川 万由美	3	錬士 六段
	1	久野 弥花	初	錬士 六段	沖縄	85	益本 奈緒子	5	錬士 五段
岐阜	21	梅田 麻衣子	初	五段		19	加藤 昌恵	2	五段
	49	三浦 菜月	初	五段					
三重	65	高井 佳奈	6	錬士 五段					
	47	中嶋 雅己	初	錬士 五段					

女子の部予選立順一覧

立順	氏名	所属
1	久野 弥花	愛知
2	増田 恭子	徳島
3	柿崎 瑞穂	兵庫
4	谷口 亜紀子	佐賀
5	今立 由美	福井
6	井手 恵子	佐賀
7	大野 陽子	山梨
8	石井 めぐみ	秋田
9	村松 歩	静岡
10	宇都 未央	神奈川
11	白井 洋子	千葉
12	鈴木 明子	宮城
13	西宗 美里	滋賀
14	清水 明美	鳥取
15	西山 加代子	高知
16	大森 絵鈴	茨城
17	春田 奈津美	福岡
18	吉田 真紀子	熊本
19	加藤 昌恵	沖縄
20	丸山 淳子	長野
21	梅田 麻衣子	岐阜
22	小笠原 恵子	愛媛
23	原田 和	愛媛
24	山本 京子	山形
25	安藤 真理	岡山
26	深谷 美砂子	栃木
27	古賀 葉子	宮城
28	鈴木 多恵子	埼玉
29	佐藤 由紀子	東京
30	小牧 佳世	京都
31	赤石 知代	群馬
32	勅使川原 幸子	群馬
33	大丸 久美子	東京
34	森岡 栄子	滋賀
35	谷川 万由美	鹿児島
36	白井 礼子	奈良

立順	氏名	所属
37	西中 麗奈	岡山
38	下元 陽子	高知
39	根津 里美	山梨
40	藤澤 敏恵	長野
41	兼石 幸	山口
42	高尾 数美	香川
43	阿部 雪妃	新潟
44	山本 和佳奈	徳島
45	福定 葉子	山形
46	立野 知己	山口
47	中嶋 雅己	三重
48	小林 ひとみ	新潟
49	三浦 菜月	岐阜
50	勇川 優子	福岡
51	諏訪間 智美	福島
52	鐘尾 恵美子	広島
53	野中 梢	宮崎
54	月輪 由紀子	福井
55	山地 菜央	岩手
56	岡野 明子	長崎
57	後藤 絵莉子	大分
58	羽田 聖子	栃木
59	内山 知美	千葉
60	和田 亜紀子	兵庫
61	田中 美央	鹿児島
62	水本 藍	大分
63	中村 裕美	石川
64	白壁 佐知子	長崎
65	高井 佳奈	三重
66	越能 公子	石川
67	佐藤 靖香	秋田
68	片山 真由子	広島
69	小原 綾佳	鳥取
70	小村 舞衣	大阪
71	山端 江理子	青森
72	長谷川 静香	福島

立順	氏名	所属
73	松澤 和実	奈良
74	鈴木 万知与	静岡
75	吉澤 郷実	埼玉
76	山口 尚子	京都
77	村中 順子	富山
78	梅木 忍	大分
79	小林 正子	神奈川
80	木田 紅	香川
81	岩浪 梓	北海道
82	川村 香	和歌山
83	中澤 美登利	北海道
84	中塚 美穂	大阪
85	益本 奈緒子	沖縄
86	白金 晶子	愛知
87	柏木 百佳子	岩手
88	鈴木 真奈美	青森
89	志方 慧美	熊本
90	野村 桃子	宮崎
91	上馬 英子	茨城

男子の部参加選手一覧

所属	予選立順	氏名	出場回数	称号段位	所属	予選立順	氏名	出場回数	称号段位
北海道	63	尾崎 信夫	7	教士 七段	滋賀	36	楠井 康文	6	教士 七段
	54	安田 邦雄	3	五段		51	馬淵 信幸	3	五段
青森	78	松田 智行	12	教士 七段	京都	50	加納 浩弥	6	錬士 六段
	38	越後谷 嶺	3	錬士 六段		33	田中 裕晃	初	錬士 五段
岩手	28	三角 勇人	4	教士 六段	大阪	68	丸井 雄介	2	教士 六段
	18	及川 睦夫	初	五段		30	山下 悟史	初	錬士 五段
宮城	7	飯山 雄介	4	教士 七段	兵庫	62	濱田 幸夫	3	錬士 五段
	32	平間 真	2	錬士 五段		21	岡田 穰	初	五段
秋田	23	成田 祐也	9	錬士 六段	奈良	26	中川 亨	初	錬士 五段
	95	増渕 玲	初	五段		48	山口 亮二	8	五段
山形	40	遠藤 龍一	3	教士 六段	和歌山	41	江川 昌也	5	錬士 六段
	49	小泉 正博	6	五段		42	土井 弘文	3	錬士 五段
福島	85	渡邊 英史	12	教士 七段	鳥取	72	本田 洋平	7	教士 六段
	80	佐藤 友哉	2	錬士 六段		57	大石 幸司	5	錬士 六段
茨城	65	尾吹 将大	3	錬士 六段	島根	87	小原 裕幸	8	教士 七段
	29	山口 純	3	錬士 六段		84	財間 昭典	初	錬士 五段
栃木	47	増田 訓彦	3	教士 七段	岡山	75	西村 英信	9	五段
	22	柴田 誠一	2	錬士 六段		46	安原 博文	初	五段
群馬	64	勅使川原 守	6	教士 七段	広島	16	岡本 雅生	3	錬士 六段
	25	浅野 浩之	2	錬士 六段		5	小野山 直	初	錬士 六段
埼玉	39	宮内 毅	2	教士 六段	山口	31	上野 隆夫	5	教士 六段
	37	青木 豊	2	錬士 六段		11	廣實 佳祐	2	錬士 六段
千葉	17	木川 寿真	3	錬士 五段	香川	44	川西 正起	初	錬士 五段
	69	貝谷 佑一	初	五段		9	甲地里 大輔	2	五段
東京	60	小越 智就	2	錬士 五段	徳島	2	吉田 佳史	25	教士 八段
	20	佐藤 陽平	初	錬士 五段		12	池下 大翔	2	五段
神奈川	59	大矢 一希	3	錬士 六段	高知	52	岡本 明弘	10	錬士 六段
	6	中村 健治郎	2	錬士 五段		27	笹岡 逸雄	3	錬士 五段
山梨	24	上條 剛央	4	錬士 六段	愛媛	15	永田 純一	3	錬士 五段
	3	内藤 良太	3	錬士 六段		81	原田 靖大	2	錬士 五段
新潟	71	新保 勝敏	3	錬士 五段	福岡	45	東田 玉史	初	錬士 六段
	35	外山 孝幸	初	五段		34	岡村 良彰	5	錬士 五段
長野	56	亀岡 英司	4	教士 六段	佐賀	19	井崎 裕文	6	錬士 六段
	88	清水 伸浩	初	錬士 六段		93	檜森 真	2	五段
富山	73	岩村 拓生	3	錬士 六段	長崎	14	山本 篤史	11	教士 六段
	61	羽柴 祐浩	7	錬士 六段		94	溝尻 清敬	4	錬士 六段
石川	13	友安 正人	12	教士 七段	熊本	43	吉田 志	2	教士 六段
	67	曾山 良和	16	教士 六段		8	吉川 明宏	2	錬士 六段
福井	58	佐々木 正人	2	錬士 五段	大分	4	園田 将巳	7	教士 七段
	1	田中 文裕	初	五段		90	石川 嵩	5	錬士 六段
静岡	79	神原 盛二	初	教士 六段	宮崎	53	後藤 佑太朗	2	錬士 六段
	10	増田 章	初	錬士 六段		76	丸山 弘貴	2	錬士 五段
愛知	83	町屋 大輔	5	教士 七段	鹿児島	86	野崎 修	3	教士 六段
	92	角藤 晃	2	錬士 六段		55	橋本 隆志	2	錬士 六段
岐阜	82	高橋 剛	初	錬士 五段	沖縄	89	門垣 武	初	錬士 五段
	66	松岡 広朗	2	五段		74	仲間 翼	初	五段
三重	77	生川 昌毅	初	教士 六段					
	91	森 直記	10	教士 六段					

男子の部予選立順一覧

立順	氏名	所属
1	田中 文裕	福井
2	吉田 佳史	徳島
3	内藤 良太	山梨
4	園田 将巳	大分
5	小野山 直	広島
6	中村 健治郎	神奈川
7	飯山 雄介	宮城
8	吉川 明宏	熊本
9	甲地里 大輔	香川
10	増田 章	静岡
11	廣實 佳祐	山口
12	池下 大翔	徳島
13	友安 正人	石川
14	山本 篤史	長崎
15	永田 純一	愛媛
16	岡本 雅生	広島
17	木川 寿眞	千葉
18	及川 睦夫	岩手
19	井崎 裕文	佐賀
20	佐藤 陽平	東京
21	岡田 穰	兵庫
22	柴田 誠一	栃木
23	成田 祐也	秋田
24	上條 剛央	山梨
25	浅野 浩之	群馬
26	中川 亨	奈良
27	笹岡 逸雄	高知
28	三角 勇人	岩手
29	山口 純	茨城
30	山下 悟史	大阪
31	上野 隆夫	山口
32	平間 真	宮城
33	田中 裕晃	京都
34	岡村 良彰	福岡
35	外山 孝幸	新潟
36	楠井 康文	滋賀

立順	氏名	所属
37	青木 豊	埼玉
38	越後谷 嶺	青森
39	宮内 毅	埼玉
40	遠藤 龍一	山形
41	江川 昌也	和歌山
42	土井 弘文	和歌山
43	吉田 志	熊本
44	川西 正起	香川
45	東田 玉史	福岡
46	安原 博文	岡山
47	増田 訓彦	栃木
48	山口 亮二	奈良
49	小泉 正博	山形
50	加納 浩弥	京都
51	馬淵 信幸	滋賀
52	岡本 明弘	高知
53	後藤 佑太朗	宮崎
54	安田 邦雄	北海道
55	橋本 隆志	鹿児島
56	亀岡 英司	長野
57	大石 幸司	鳥取
58	佐々木 正人	福井
59	大矢 一希	神奈川
60	小越 智就	東京
61	羽柴 祐浩	富山
62	濱田 幸夫	兵庫
63	尾崎 信夫	北海道
64	勅使川原 守	群馬
65	尾吹 将大	茨城
66	松岡 広朗	岐阜
67	曾山 良和	石川
68	丸井 雄介	大阪
69	貝谷 佑一	千葉
70	大橋 尚希	富山
71	新保 勝敏	新潟
72	本田 洋平	鳥取

立順	氏名	所属
73	岩村 拓生	長野
74	仲間 翼	沖縄
75	西村 英信	岡山
76	丸山 弘貴	宮崎
77	生川 昌毅	三重
78	松田 智行	青森
79	神原 盛二	静岡
80	佐藤 友哉	福島
81	原田 靖大	愛媛
82	高橋 剛	岐阜
83	町屋 大輔	愛知
84	財間 昭典	島根
85	渡邊 英史	福島
86	野崎 修	鹿児島
87	小原 裕幸	島根
88	清水 伸浩	長野
89	門垣 武	沖縄
90	石川 嵩	大分
91	森 直記	三重
92	角藤 晃	愛知
93	檜森 真	佐賀
94	溝尻 清敬	長崎
95	増淵 玲	秋田

15. アンチ・ドーピング研修について

全日本選手権（近的・遠的）参加者を対象にアンチ・ドーピング研修を実施します。
以下の要領にて行いますので、各自実施の上、ご集合ください。

全日本選手権参加選手アンチ・ドーピング研修要領

まずは、リアルチャンピオンクイズにアクセス！！
<https://www.realchampion.jp/basiclearning/game/quiz/ja/>



The screenshot shows the 'Real Champion QUIZ' interface. At the top right, there is a QR code and a language selection menu with 'JP' and 'EN' buttons. Below the menu is a 'CLEAN SPORT アスリートサイト' button. The main area features a large yellow 'Real Champion' logo and the word 'QUIZ' in large blue letters. A blue 'スタート' (Start) button is at the bottom center, with a hand cursor pointing to it. To the right of the 'スタート' button is a 'FAIR PRIDE' logo. On the right side of the interface, there is a 'BASIC LEARNING' section with several thumbnail images. A callout box points to the 'CLEAN SPORT アスリートサイト' button, and another callout box points to the 'スタート' button.

右上のボタンから言語の切替が可能です(日・英のみ対応)

バナーから「クリーンスポーツ・アスリートサイト」へ飛び、他のマテリアルや動画もCHECK!

＜スタート＞ボタンをクリックして、クイズを開始！

JADA FAIR PRIDE

- ①CLEAN SPORT アスリートサイトで学習する。
※『JADA リアルチャンピオンクイズ』等で検索
- ②「スタート」をクリックしてクイズに進む。
- ③必要事項を記入する。

必須項目

→ 名前: テスト太郎

→ 年齢: 24~30

→ あなたは?: 国際レベル競技者

→ 出身地(※国体出場者の場合は出場都道府県): 東京都

→ 競技: 水泳競技

任意項目

→ 登録コード(競技団体等から指定があった場合は記入): AQ2022XXXXXX

クリーンスポーツ推進の目的にのみ、JADAが登録情報や回答履歴を所属先/派遣元/競技大会主催者に対して共有することに同意します。

レベル1 レベル2 レベル3

必須項目を全て入力・同意後、好きなレベルを選択し、クイズに挑戦することができます

④ 「あなたは?」は、「国内レベル競技者」を選択する。

⑤ 登録コード 遠的選手権出場者登録コード(半角英数字): ANKF2024ENTEKI

クイズのレベル1からレベル3までを終了後、発行される修了証を「プリントする」あるいは「スクリーンショットで画面保存する」いずれかの方法で選手権受付に提出あるいは提示してください。なお、提出・掲示はレベル3のみで可としますが、必ず全てのクイズを実施してください。